

第2回から大分間隔が空いてしまいましたが・・・今回はインフルエンザのお話です。

一般的にインフルエンザの症状については皆様もよくご存じのとおり39～40度の高熱が出たり筋肉や関節の痛み倦怠感といった全身症状が強く、また肺炎や脳炎などを引き起こし重症化することもあります。インフルエンザの流行状況や規模は年度によって異なりますが大体11月下旬頃から発生し始め1月～2月頃にピークを迎え4月の初めごろに収束していきます。このインフルエンザの原因となるウイルスはA型、B型、C型に分類され毎年流行の予測によりワクチンが作られます。昨年まではA型2種とB型1種の株でしたが今年度からA型2種、B型2種の株としてより有効性を高めたワクチンとなりました。新聞等でインフルエンザワクチンの接種料金が上がったと言われているのはこのためです。皆様はワクチン毎年接種されていますか？インフルエンザワクチンについては接種しても意味がないとか副作用があるから接種してはいけないとかいう方もみえますが、私は仕事上でインフルエンザの患者様と接することも多く毎年接種するようにしています。もちろんワクチンで全て防げるわけではないので睡眠を十分とったり、手洗いやうがいなどを徹底して感染を防ぐよう心掛けています。尚、当院では今年度インフルエンザワクチンの接種料金の変更は行いません。ワクチンの不足なども報道されていますので接種希望の方はお早めにどうぞ。 薬剤部 服部